

■科目名			
特別支援教育基礎論【他学部生向け】 Basics of Special Needs Education			
■開設年度	■区分	■学科名	■分類
2021	教職に関する科目【他学部用】	特別支援教育	
■単位数	■履修期	■履修条件	■開講期
1	4期		後
■担当教員			
今村 幸子, 永富 大輔			
■代表教員名及び連絡先等			
有村玲香 arirei.w@soc.iuk.ac.jp			
■オフィスアワー			
■講義の概要（目的・内容・方法）			
本授業は、次の目的を持っている。一つは、特別支援教育の制度や法律を概括的にとらえそのような幼児、児童及び生徒に対する教育課程や支援の方法を理解することである。もう一つは、障害の有無にかかわらず特別な教育的ニーズのある幼児、児童及び生徒の学習上又は生活上の困難をどのようにとらえ、支えていくかという視点と対応を理解することである。 授業は原則として、対面授業と遠隔授業を併用して行われる。			
■授業の到達目標及びテーマ			
1. 特別支援教育の基本的な考え方を獲得する 2. インクルーシブ教育システムを含めた特別支援教育に関する制度の理念や仕組みを理解する。 3. 発達障害や軽度知的障害をはじめとする特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒の心身の発達、心理的特性及び学習の過程を理解する。 4. 発達障害をはじめとする特別の支援が必要な（母国語や貧困等の問題を含む）幼児、児童及び生徒に対する支援の方法について例示できる。 5. 視覚障害・聴覚障害・知的障害・肢体不自由・病弱等を含む様々な障害のある幼児、児童及び生徒の学習上又は生活上の困難について基礎的な知識を身に付ける。 6. 「通級による指導」における「自立活動」の指導と個別の指導計画等の関連性を理解する。			
■授業計画			
1. オリエンテーションと特殊教育から特別支援教育へ（対面式授業）（有村） 2. 特別支援教育の法制度（リアルタイム配信：ZOOM）（有村） 3. 障害の臨床像の理解(障害状況の多様性)（リアルタイム配信：ZOOM）（今村） 4. 特別支援教育の教育課程（リアルタイム配信：ZOOM）（有村） 5. 早期アセスメントと早期介入・療育の意義（リアルタイム配信：ZOOM）（今村） 6. 特別支援教育における専門性と実現するためのフレームワーク（リアルタイム配信：ZOOM）（有村） 7. 特別な教育的ニーズの概念と日本の特別支援教育の特別支援教育の将来展望（リアルタイム配信：ZOOM）（今村） 8. 家族理解と支援、確認テスト（リアルタイム配信：ZOOM）（有村）			
■授業外学習（予習・復習）			
授業は、「配付資料」を元に展開される。授業終了後に配付資料を用いた授業内容の確認、不明点の抽出を行い次の授業の開始時に必要であれば、確認すること。また、参考文献を基に、不明な点・疑問について調べておくこと。			
■受講要件			
■成績の評価基準			
最終授業の際におこなう確認テストの成績によって評価する。ただし授業を3回欠席した者は、評価の対象には含まれない。			
■教科書・参考書			
各回の授業開始前にmanabaを通して配布する。各自で、ダウンロードをすること			

(参考書)

- ・柳本雄次・河合康（2019）「特別支援教育第3版 一人ひとりの教育的ニーズに応じて」福村出版株式会社
- ・独立行政法人国立特別支援教育総合研究所（2020）「特別支援教育の基礎・基本 2020」ジューズ教育新社

■教師としての資質能力に関するチェック項目

3. 教育方法に関する理解

【A教職の理解】教育方法の理論に関する理解を深め、複式指導や少人数指導、教材開発や活用、授業分析など、指導法や授業改善について理解している

9. 学習者の心理・発達に関する理解

【C学習者理解】子どもの発達や心理など、子ども理解のための基礎的な知識を身に付けており、それらを生かして子どもの発達を分析することができる

11. 特別支援教育に関する理解

【C学習者理解】特別支援教育に関する基本的な知識を身に付けており、それを生かした具体的な指導・支援の在り方を構想することができる

アクティブ・ラーニング

振り返り(ミニッツ・ペーパー等)；

アクティブ・ラーニング(その他)

アクティブ・ラーニング(授業回数)

6回中8回

■実務経験のある教員による実践的授業

■その他